

第19回 沖縄県身体障害者ゲートボール大会

日 時：平成25年2月24日(日) 参加人員：120名

場 所：沖縄県総合運動公園レクリエーションドーム

今年で19回を迎える本大会は、14チーム 約90名が参加し、ゲートボール競技を通じて、スポーツの楽しさを体験するとともに、仲間との交流を深め、積極的に社会参加の機会をつくることを目的に開催しました。

ゲートボールは、作戦と技術を必要とするスポーツであり、時にはチームメイト同士の協力を必要とする競技です。近年では「スパークあり」「スパークなし」という様に、障害者にも取り組み易いルールもでき、地域によってはリハビリ目的に普及しているところもあります。また、子どもから大人まで幅広い世代で競技に参加できるもの魅力であり、今後普及が期待されます。

なお、今大会の優勝チーム、「南城市身協Aチーム」は、今年10月25日(金)福岡で開催される第29回九州身体障害者ゲートボール大会の出場権を得ました。



開会式 参加者・関係者含め約150名



優勝 南城市身協A



会場の様子、車椅子参加者、スタートライン風景

成績

- 優 勝 : 南城市身協Aチーム
- 準優勝 : 沖縄市 イーサー
- 3 位 : サン・アビ(GB愛好会)

沖縄県GB連合をはじめ、手話通訳の皆様のご協力のもと実施いたしました。
有難うございました。